

KYURIN LINK 5

使いやすさと低価格を実現
細菌・病理・院内結果も管理

■キューリンLINKシステムとは■

ご依頼戴いた検査結果（常用・特殊・細菌・病理細胞診）をインターネットを利用してダウンロードし、情報の各種編集管理を行えるほか院内検査結果も入力管理できる統合型結果管理システムです。

■ニューバージョンの特徴■

●使い易さ

従来バージョンに対するご意見を反映し使い易さや機能の向上を追及しました。



●安全性

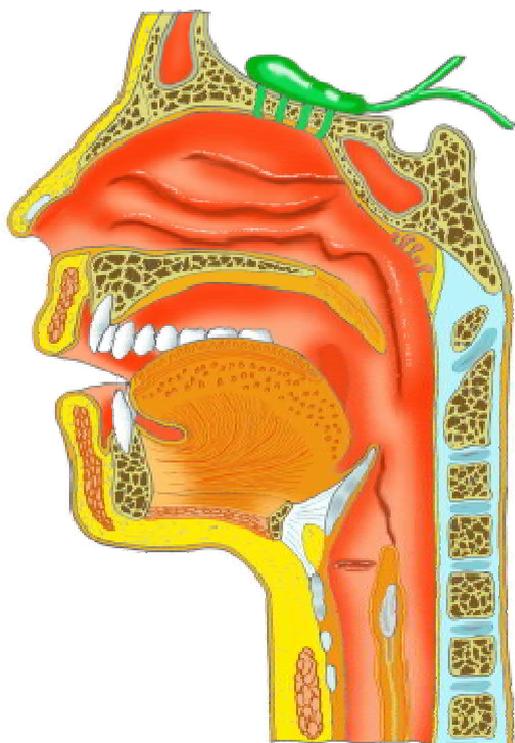
認証識別はもとより通信データの暗号化などセキュリティ対応のほか外部メディアへのデータバックアップにより障害対策も確保されています。

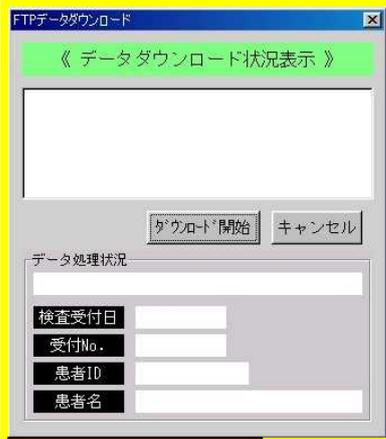
●コスト

初期導入費用は、ハードやデータベースソフトなど必要最低範囲に留め当社開発 LINK システムについては安価な月々の定額使用料としました。これによりバージョンアップもサービス対応致します。

●拡張性

LANによる複数台運用や各種インターネット回線（光ファイバー、ADSL、ISDN など）による通信に対応しています。





検査データ取込み

- 結果の受信状況を表示します。

受信データ確認				表示データ患者情報(患者名-患者ID-受付日-受付No.)		受信日付
No.	患者名	患者ID	検査受付日	受付No.	患者ID	2008/11/05
1	ワカザク 知子	610	2008/10/29	0282	610	2008/11/05
2	ワカザク 知子	580	2008/10/29	0290		
3	ワカザク 知子	580	2008/10/29	0539		
4	ワカザク 知子	610	2008/10/29	0543		
5	ワカザク 知子	345	2008/10/30	0590		

検査項目名	H/L	結果	基準値
乳白			
汚血			
血液一般検査			
白血球数		8500	3800~9200
赤血球数		536	420~560
ヘモグロビン		16.2	13.5~17.7
ヘマトクリット		48.7	40.0~51.5
平均赤血球容積 (MCV)		90.9	85.0~102.0
平均赤血球色素量 (MCH)		30.2	28.0~35.0
平均赤血球色素濃度 (MCHC)		33.3	31.0~36.0
血小板数		31.0	13.0~36.0
総蛋白		7.5	6.7~8.3
アルブミン	H	5.1	4.0~5.0
A/G	H	2.1	1.3~2.0
総ビリルビン		0.5	0.3~1.2
AST		21	13~33
ALT		24	8~42
LDH		214	119~229
ALP		261	115~359
γ-GTP	H	52	10~47
尿酸窒素		8.6	8.0~22.0
尿酸	H	8.0	3.6~7.0
血糖		99	80~109
ヘモグロビンA1c		5.2	4.3~5.8
ヘモグロビンA1c		278	128~219
総コレステロール	H	268	30~149
中性脂肪	L	31	40~96
HDL-Cコレステロール	H	8.0	4.0以下
血清鉄		99	80~140

受信データ確認

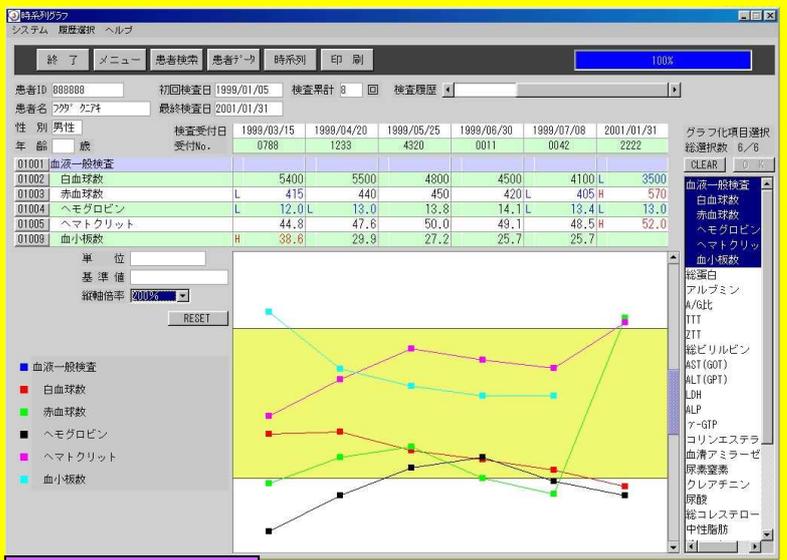
- 受信報告患者の一覧と同時に各報告の結果内容を同一画面上で確認出来ます。また異常結果のみ表示への絞り込みも1ボタンで行えます。
- 受信履歴を30回まで管理しますので最新受信データ確認のほか前回受信分といった遡り確認もできます。
- 指定患者の過去データや時系列データ参照画面をこの画面から直接表示させることも可能です。

患者結果データ 【常用結果】

- 患者結果の表示には、患者属性・項目名・結果・単位基準値はもとより高値・低値をマーク及び色分け表示。スクロールバーによる履歴移動も可能です。

時系列データ

- 日付番号順に履歴結果を表示、任意指定による時系列表示も可能です(任意日付指定は最大6日まで)。
- 同時6項目まで結果推移を結果数値と併せてグラフ表示します。また、グラフは縦軸の縮小・拡大及び上下スクロールによる座標調整が可能です。



時系列グラフ

報告書印刷

検索種別: 検索種別を選択して下さい

受付日範囲指定条件
開始受付日: 20100505 から
終了受付日: 20100505 まで

患者指定条件
患者ID: 検索ワード
患者名: あいまい検索する

患者ID: 患者名

印刷候補検索 印刷候補クリア

報告書種別: メタボ判定付報告書

敬称: さん
肩書: 印
医師名: キューリン 太郎
口番表示: 表示する
印刷対象: 印刷候補全て
次回来院: ※希望日をM00K0hnaeで入力

報告書印刷: 病に異常はありません。今の健康状態を維持して下さい。

ユーザ設定

報告書発行

- 患者データ結果画面から、発行条件を指定することで、「メタボ健診報告書」「QRコード付報告書」「葉書サイズ報告書」といった種類のオリジナル報告書を発行することが可能です。報告書に印刷されたQRコードを、バーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、検査結果を携帯電話に取り込むことができ、患者様は自分の検査結果を常備することができるようになります。

検査報告書

2002/02-04/1

項目名	結果	単位	基準値	項目名	結果	単位	基準値
総コレステロール	225	mg/dL	200-249	LDL	150	mg/dL	100-129
HDL	42	mg/dL	40-100	血糖値	92	mg/dL	80-100
中性脂肪	110	mg/dL	0-100	尿酸値	4.2	mg/dL	3.0-7.0
ALT	13	U/L	0-30	AST	12	U/L	0-40
ALP	150	U/L	100-250	γ-GTP	28	U/L	0-50
胆红素	0.8	mg/dL	0.3-1.2	尿酸	4.2	mg/dL	3.0-7.0

検査報告書

2002/02-04/1

項目名	結果	単位	基準値	項目名	結果	単位	基準値
総コレステロール	225	mg/dL	200-249	LDL	150	mg/dL	100-129
HDL	42	mg/dL	40-100	血糖値	92	mg/dL	80-100
中性脂肪	110	mg/dL	0-100	尿酸値	4.2	mg/dL	3.0-7.0
ALT	13	U/L	0-30	AST	12	U/L	0-40
ALP	150	U/L	100-250	γ-GTP	28	U/L	0-50
胆红素	0.8	mg/dL	0.3-1.2	尿酸	4.2	mg/dL	3.0-7.0

患者データ常用(細部)

患者ID: 020388 検査受付日: 2002/04/18 検査累計: 2回 検査履歴

患者名: 2カカ Hカ 結果報告日: 2002/06/13 コメント: (検体材料)かく痰

性別: 女性 受付No.: BA3048

年齢: 42歳

一般細菌検査結果

塗抹検査: グラム陽性球菌 +, グラム陰性球菌 +, グラム陰性杆菌 +, 真菌 +

培養結果: 第1回 ~ 第10回

培養同定:

No	結果	菌量
1	Pseudomonas fluorescens	菌量1+
2	Klebsiella pneumoniae	菌量1+
3	α-Streptococcus.sp	菌量2+
4	Neisseria sp	菌量2+

薬剤感受性検査 (S:感受性 I:中間 R:耐性)

薬剤標準	結果	濃度1	濃度2	濃度3	濃度4	濃度5
ABPC	>16 R	>16 R				
MINO	2 S	4 S				
CEZ	>16 R	2 S				
CTM	>16 R	0.5 S				
FMOX	>16 R	0.5 S				
GM	0.5 S	0.5 S				
LVFX	0.5 S	0.5 S				
NFLX	0.5 S	0.5 S				

患者結果データ 【細菌結果】

- タブ切り替えにより専用結果表示画面で塗抹・培養同定・感受性などの細菌検査の結果が参照できます。

患者データ常用(細部)

患者ID: 020388 検査受付日: 2002/04/18 検査累計: 2回 検査履歴

患者名: 2カカ Hカ 結果報告日: 2002/06/13 コメント: (検体材料)かく痰

性別: 女性 受付No.: BA6048

年齢: 42歳

一般細菌検査結果

塗抹検査: 培養結果 <抗酸菌/培養・小川培地法>

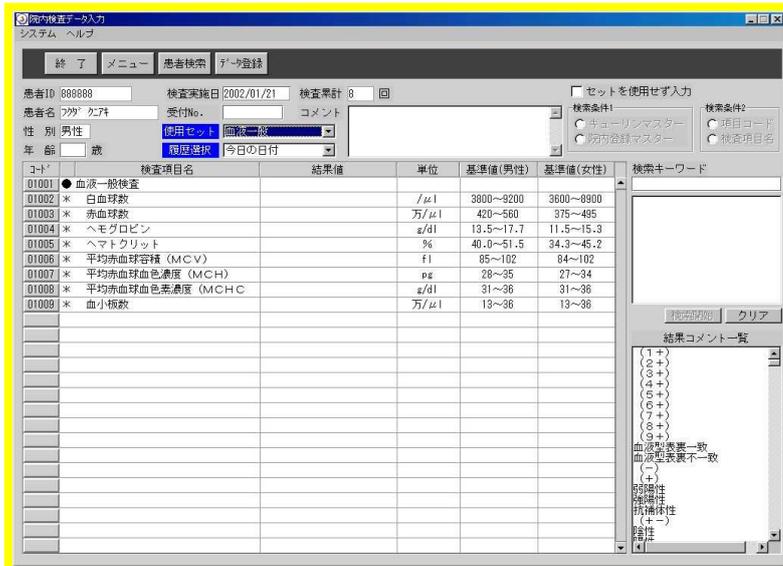
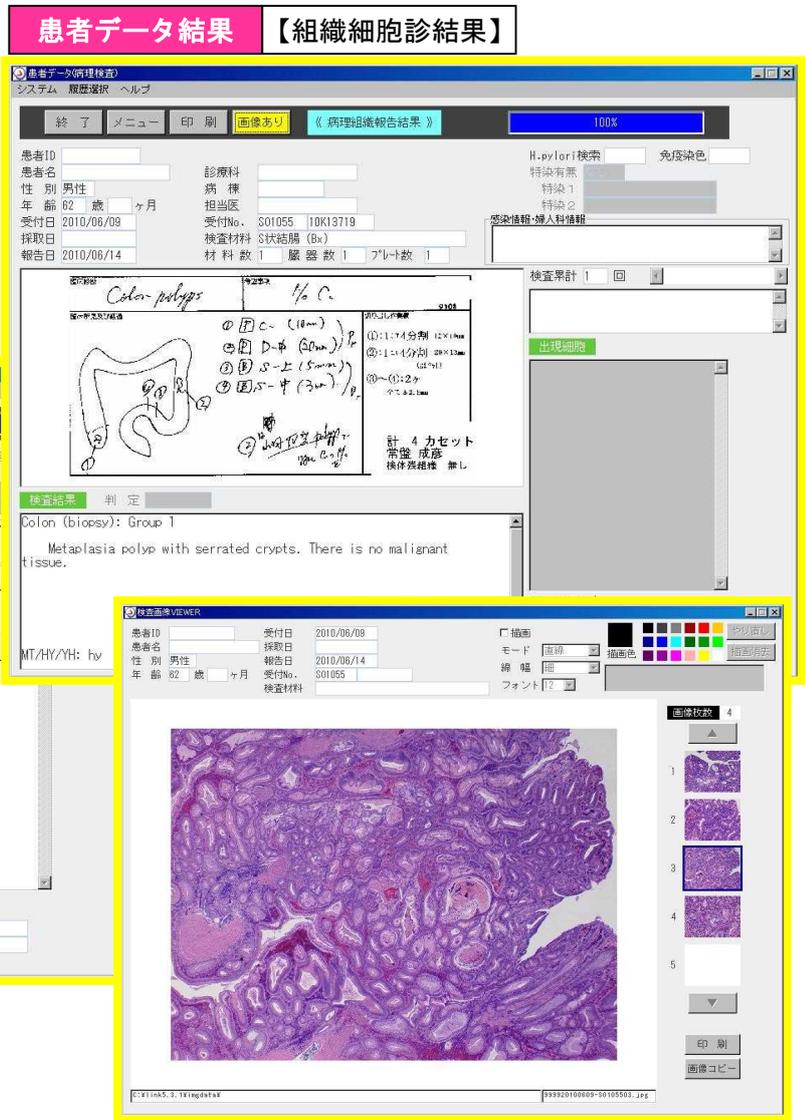
培養同定:

No	結果	菌量
1	Pseudomonas fluorescens	菌量1+
2	Klebsiella pneumoniae	菌量1+
3	α-Streptococcus.sp	菌量2+
4	Neisseria sp	菌量2+

薬剤感受性検査 (S:感受性 I:中間 R:耐性)

薬剤標準	結果	濃度1	濃度2	濃度3	濃度4
ABPC	>16 R	>16 R			
MINO	2 S	4 S			
CEZ	>16 R	2 S			
CTM	>16 R	0.5 S			
FMOX	>16 R	0.5 S			
GM	0.5 S	0.5 S			
LVFX	0.5 S	0.5 S			
NFLX	0.5 S	0.5 S			

- 組織細胞診検査結果についても、専用表示画面で結果参照できます。依頼書への手書き内容（臨床所見や採取部位の図など）もイメージ確認できるほか、顕微鏡画像についてもサムネイルからの切り替え参照ができます。



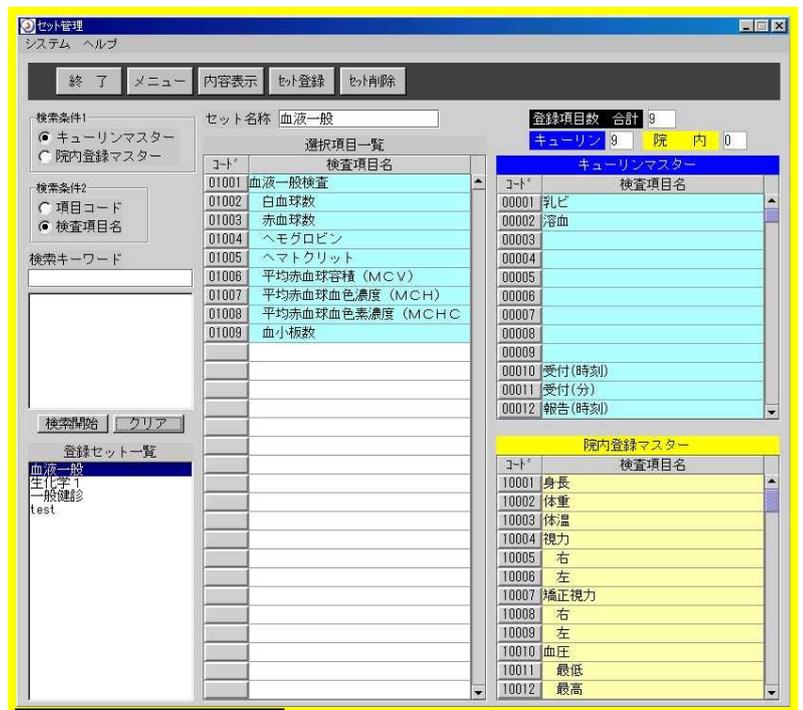
院内検査入力 【院内検査入力】①

●院内で測定された検査結果を登録管理できるよう次の3画面を準備しました。

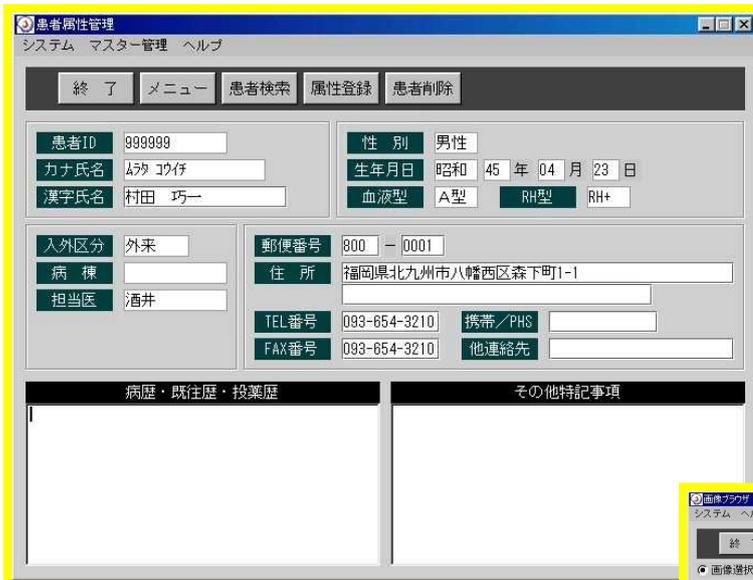
- ①院内検査データ入力画面
判定などの文字型結果はコメント一覧から選択入力もできます。
- ②院内項目マスター編集画面
院内検査項目の名称・単位・基準値をマスター登録管理できます。
- ③セット管理画面
院内測定項目パターンをセット化して登録する事ができ、結果入力作業時の項目指定が簡単になります。



【院内項目マスター】②



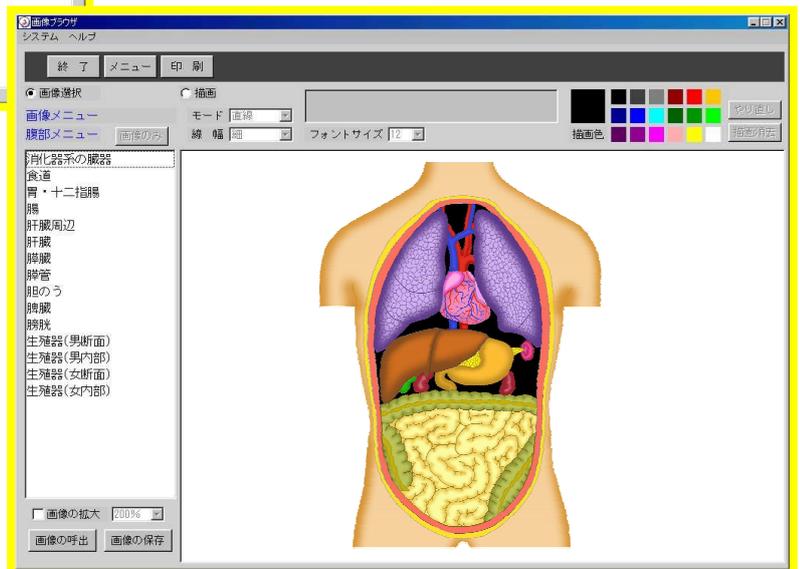
【セット管理】③



患者属性管理

- 患者の漢字氏名・生年月日・血液型・住所・連絡先のほか病歴や特記事項などのメモ的情報が登録管理できます。

- 患者説明に便利な人体各部のカラー画像を表示します。各部名称表示や描画モードによる書き込み、プリント出力にも対応しています。



画像ブラウザ

診断書・紹介状

- 診断書・紹介状に便利な入力フォームがありますので綺麗な文書作成ができます。
- 又、作成文書の保存や過去に作成した文書の履歴参照にも対応しています。

データベース管理

- 患者 ID や名前の修正、データ削除などのデータベースメンテナンスを行います。
- 属性チェック機能を利用することで、データベース内の患者 ID の重複や患者名の誤登録を確認しこの画面で修正することができます。

バックアップ

- データベースは、毎回一括バックアップされます。
- 外付 HDD や MO などの外部記憶媒体にバックアップを取得することで、PC に障害が発生しても速やかな復旧を図ることが可能となります。

データ抽出

- 常用・細菌・病理（組織・細胞診）の3種データ抽出専用画面がありこまかな条件指定が出来ます。該当データはCSV形式で出力しますので簡単にMicrosoft Excelなどで編集利用ができます。

検査データ抽出(常用)

抽出先ディレクトリ C:\My Documents*

抽出ファイル名 kensadata.txt

検査項目条件

項目1 項目コード: 01529 結果が下記条件を満たす 13 以上

項目2 項目コード: 01531 結果が下記条件を満たす 6 以上

患者条件

患者ID	患者名	患者ID	患者名

抽出フィールド選択

項目コード 再検査フラグ

データ種別(臓器/腔内) 単位

検査項目名 基準値(表示用)

異常値表示(H/L) 基準値(下限)

検査結果 基準値(上限)

検査データ抽出(細菌)

抽出先ディレクトリ C:\My Documents*

抽出ファイル名 bextract.txt

検査材料条件

結果条件

菌名 菌1 Acinetobacter baumannii

菌2 Escherichia coli

菌3 Staphylococcus aureus

すべての語を含む

Enterococcus faecalis

Enterococcus faecium

Enterococcus gallinarum

Enterococcus sp

Staphylococcus aureus

Escherichia coli(-)

Staphylococcus aureus

感菌性薬剤 MIC測定

菌1 ABPC 1 以上

菌2 WANO 1 以上

菌3 CSPC 5 以上

抽出フィールド選択

検査項目名 単位/菌量

検査結果 基準値

検査データ抽出(病理細胞)

抽出先ディレクトリ C:\My Documents*

抽出ファイル名 bextract.txt

分類条件

検査材料条件

結果条件

判定 CLASS III 以上

抽出フィールド選択

材料名 プレート数 出現細胞

材料数 検査結果

菌数 単位

■データベースを採用しオールカスタマイズしたニューバージョンLINK5はキューリン独自に開発したシステムです。

■LINK5は検査結果の管理運用に必要な各種機能を提供します。

■セキ
います。

検査データ取込み 状況が良く分かる
受信データ確認 一覧と結果同時確認
患者データ結果 異常や再検査も表示
時系列データ 結果履歴を表示

時系列グラフ 値と推移グラフを併示
院内検査入力 パターン登録入力も可 心電図・レントゲン 住所・病歴ほか

診断書・紹介状 フォーム入力して印刷
データベース管理 検索・DBバックアップ
データ抽出 データの詳細条件抽出

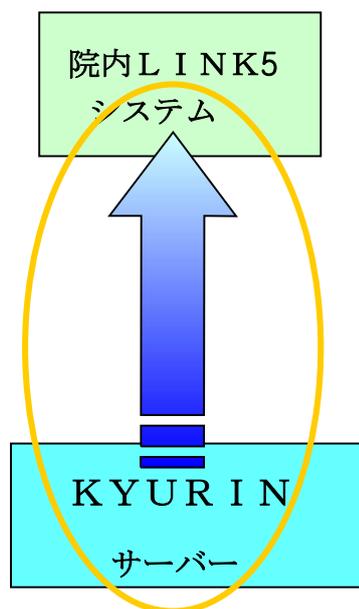
セキュリティ

画像ブラウザ 患者説明や画像保管

一対策

バックアップ 全結果を安全にUP

も充実して



- 強化ファイアーウォールの採用により回線からの不正侵入をシャットアウトし、大切な情報を堅く守ります。
 - 安全な認証方式で契約先と契約先情報のマッチングを行います。
 - 弊社サーバーでデータを暗号化しており、この暗号化データの状態で院内設置のLINK5システムが受信した後に暗号化キーによって復号化しますので、万一通信情報を第三者が不正に傍受したとしてもデータを読み取ることは出来ません。
 - LINK5メニューの起動にはパスワード設定が出来ますので、パスワードを知らない限り部外者はもとより院内従業員であっても患者データを見る事は出来ません。
- ※接続回線を通じての不正侵入防止や一般のインターネット利用時におけるウィルス監視などの対策もオプションとしてご要望により対応致します。

■動作に必要な環境

Windows

- ・対応OS：Windows 2000・Xp・Vista・7 (32ビット版)
- ・CPU：1.0GHz以上のPC/AT互換機 (DOS/V機)
- ・メモリー：最低256MB以上 (512MB以上を推奨) ※OSの種類に応じて快適に動作する必要メモリー条件は異なります。
- ・HDD：1GB以上の空き容量
- ・WWWブラウザ (Microsoft Internet Explorer など)
- ・通信回線及び配線、インターネットプロバイダ契約、データバックアップ装置ほか
- ・プリンター：推奨カラー対応
- ・モニター：カラー 1024×768ドット以上の解像度指定が可能であること

■契約時納入ソフト

- KYURIN LINK5
- Microsoft Access (データベースソフト)

■注意

※ハード及び通信回線は院内手配を基本としますが、LINK5に適合しない場合がありますので予め弊社にご確認下さい。尚、ハードについては (通信設備を除く) 弊社でもお取り扱いが可能です。